

## 文教・警察常任委員会 県内行政調査

1 調査日 平成 29 年 6 月 6 日（火）

### 2 調査の概要

#### (1) 長浜北星高等養護学校（長浜市地福寺町）

長浜北星高等養護学校では、長年、学校行事だけでなく、生徒会活動や部活動を普通高校の生徒とともにやり、互いに高め合う関係が培われており、今回の移設を長浜北星高校のこれまでの経験と技術を高等養護学校の職業教育に生かしていく機会と捉えて、卒業後の就労等に向けた教育活動の一層の充実に取り組んでいる。

また、滋賀県教育委員会では、高等養護学校等の生徒を対象にした技能検定である「しがごと検定」を平成 28 年度から本格的に実施し、生徒の学習や就労意欲を高めるとともに、就労に必要な基礎的な態度や技能を身に付けるスキルアップ授業を企業からの協賛を得て展開している。

ついで、長浜北星高等養護学校における取組概要や、しがごと検定に向けたスキルアップ授業などについて調査を行った。



#### (2) 水上警察隊大津分駐所（大津市浜大津 5 丁目）

水上警察隊は、警備艇（湖のパトカー）を駆使し、プレジャーボートの安全指導や取締り、水難救助などを行い、湖上の治安維持や遊泳客などの安全確保を担う専門的な警察部隊である。

近年、湖上レジャーの多様化が進み、アルミボートやカヌーなどが多数航行し、急激な天候の変化に伴う強風や高波に煽られて転覆・漂流する水難事故や、安全意識が欠如した利用者による衝突などの船舶事故が多発している。平成 28 年中では船舶事故が 46 件、水難事故は 16 件発生しており、合わせて 14 名の方が亡くなられるなど、これらの事故による被害は後を絶たない。

さらに、大規模災害時には、被災者の救助、装備資機材の湖上輸送などを担うなど、同隊の重要性は、ますます高まっている。

このような中、大型警察用船舶の老朽化が深刻になったため、平成 29 年 2 月定例会議

において、更新に要する予算を審議、可決し、平成 30 年度における船舶の建造予算として、債務負担行為が設定された。

については、同隊の概要や活動体制、各種装備資機材等の現状ならびに同警備艇の今後の整備方針等について、調査を行った。

